

平成24年度第3回兵庫労働局公共調達監視委員会議事概要

平成24年度第3回公共調達監視委員会を平成24年10月26日(金)に兵庫労働局会議室において開催いたしました。

その審議の内容は下記のとおりです。

1 審査対象期間 平成24年7月1日～平成24年9月30日

2 公共調達審査会審議結果報告(公共調達審査会委員長)

平成24年10月9日に開催しました公共調達審査会は、委員3名の出席により、対象期間が平成24年7月1日から9月30日の間の契約締結案件6件を審議した結果、全案件について、適正な処理であると判断しました。

3 抽出結果の報告(抽出担当委員)

抽出担当委員より、対象期間は平成24年7月1日から平成24年9月30日まで、対象案件6件全てを審議の対象とする報告がなされた。

4 対象案件の審議

対象案件6件はすべて競争入札・物品によるもので、事務局から公共調達監視委員会審議対象一覧に沿って各案件を説明。

委員 競争入札・物品5番のデジタル印刷機について、過去にも落札率が低い案件がありましたが今回も低落札となっています。落札業者はどこで利益を出すのだろうと感じています。デジタル印刷機は使用頻度が高いので修理費がかさむということですが、過去に修理費はどの位かかっているのですか。

局 今回、交換により廃棄する6台のうち修理費が一番多くかかっている機器で19万円です。他の機器は平均10万円位です。使用頻度が高く、大量に印刷するため、経年により修理が多くなってきます。

委員 何年間の修理費ですか。

局 過去、3年間のものです。

委員 消耗品(インク)の使用について、金額はどの位ですか。

局 理想科学製のインク等消耗品の年間調達見込額は約110万円、デュプロ製のインク等消耗品の年間調達見込額は約220万円です。機器の消耗品の調達は競争入札を実施しています。

委員 今回、デジタル印刷機の落札業者が翌年度の消耗品の入札で落札できるとは限らないし、そのことを業者は理解していると思いますが。

局 そのとおりです。

委員 応札者は5者ですが、平均の入札率はどの位ですか。

局 落札金額は3,150円ですが、応札者5者の入札率は平均で43.4%です。

委員 会社で1台だけ購入する場合は通常価格となるのでしょうか。

局 その通りだと思います。

他局の同様の案件では、公開されている調達情報によりますと定価から60%位の価格で落札されている場合もあります。一方で低落札のものもあります。学校関係で多数、調達する場合、低落札となっている情報もありました。この調達案件は低落札となったことをきっかけに他の業者も低価格で入札する傾向が続いています。納入実績を得るための価格競争とも思われます。

委員 これまでも同様なケースがありましたので、直ちに著しく不当であるとは言えないと思います。

局 消耗品については、機器納入業者から随意契約により購入するのではなく、透明性、公平性を確保する観点から競争入札により調達しています。

委員 落札業者は予定価格の千分の一の価格で入札していますが、次回、この機種の消耗品の購入先がこの業者になるとは限らないですね。

局 そのとおりです。今年度については、この落札業者が取り扱う機種の消耗品の競争入札ではこの業者が落札しています。

委員 機器の耐用年数は10年位ですか。

局 メーカーは公表していませんが、10年経過すると補修部品がなくなり、修理困難となります。今回、交換する機器は平成14年に購入したものがあります。

委員 下取り価格はありますか。

局 ありません。

委員 この調達案件は法律上、手続き上は適正であると思いますが、一般的には適正かどうかという感じを受けます。

局 公共調達審査会では機器消耗品の調達手続きも含めてこの案件を審査し、会計法上不適切な点はなく、適正である判断しました。

5 審議結果（委員長）

本日、審議を行った案件について、特に不適切又は改善すべきと思われる点はなかったと思いますが、両委員ともご異議ありませんでしょうか。

（「異議なし」の声）

それでは、運営要綱第5条第4項のとおり、委員の多数をもって決したと認めます。

また、運営要綱第5条第2項により、本日の審議内容を兵庫労働局長へ報告するとともに議事の概要を公表（ホームページへの掲載）することとします。

6 閉会